

キクスイの 6つのソリューション

キクスイの
6つのソリューション



建物の困りごととはキクスイにお任せください!!

建築用仕上塗材メーカーとして「塗装業」「防水業」「タイル業」「左官業」「吹付業」など、様々な業種と関わり、常に新たなテーマに挑戦し続けてきたからこそ提供できる6つのソリューションがあります。

1 環境対策



アスベストの飛散

施工された年代や図面などから、吹付タイルや下地調整材などの仕上塗材や、吹付ロックウールなどに石綿が含まれている恐れがある場合、それを適正に診断し、状況に合わせたプランをご提案致します。

- 石綿含有仕上塗材(レベル3)の除去
- 石綿含有吹付ロックウール(レベル1)の除去

特集ページ
塗膜除去システム



CO₂ 排出量の削減

バイオマスバランス・アプローチにより、第三者機関に認証されたエマルジョン樹脂を使用することで建築業界初CO₂ 排出削減量を可視化することができます。

- 水系ファインコートフッ素 BMB
- 水系ファインコートフッ素DX BMB
- 水系ファインコートフッ素 屋根用 BMB

水系ファインコートフッ素
BMBシリーズ



産業副産物として排出されるフライアッシュや高炉スラグを原材料とすることで、産業副産物の大量消費、CO₂発生量の削減などを可能となることから、環境問題解決の有力な手段のひとつとして期待されています。

- ジオアース100(ジオポリマーゆず肌塗材)
- ジオアース200(ジオポリマーゆず肌塗材)
- ジオアース300(ジオポリマーゆず肌塗材)

ジオアース
シリーズ



2 省エネ対策



消費電力の増加

太陽光で熱せられた屋根・外壁により、室内温度が上昇し空調の電力量が増加した場合、遮熱塗料を施工する事で省エネルギー対策になり、温室効果ガス削減にも貢献する事ができます。

- 水系ファインコートフッ素遮熱 BMB
- 水系ファインコートフッ素DX 遮熱 BMB
- 水系ファインコートフッ素遮熱 屋根用 BMB



水系ファインコートフッ素
BMBシリーズ



室内環境の改善

太陽光で熱せられた屋根・外壁は、室内温度を上昇させ、暮らしや働く環境を悪化させる場合があります。室内外に断熱塗料を施工する事で、住みやすく働きやすい環境に改善します。

- キクスイ ガイナ



特集ページ
省エネ塗材



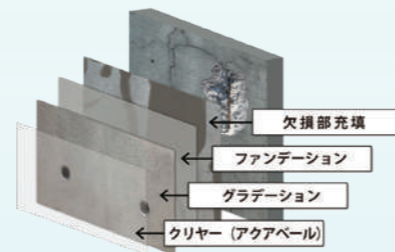
3 美観回復



打放しコンクリートの経年劣化

劣化した打放しコンクリートの質感を復元すると共に、水系(ふっ素・シリコン)保護クリヤーで、長期の美観維持と資産価値の回復が期待できる工法を提案いたします。

- キクスイSA工法
特殊アート工法+水系保護クリヤー
※責任施工体制・施工ライセンス制度



特集ページ
SAI工法



打放しコンクリートは、経年劣化とともに新築当時の質感が損なわれていきます。従来の改修方法では、新築当時の質感を再現するのが難しく、塗装で塗り潰しの選択をする場合もあります。

SAI工法
施工実績



4 剥落対策



外壁タイルの浮き

外壁の磁器タイル剥落は、住民及び通行者に危害を加える可能性があります。また、修繕手直し方法によっては、高級感のある意匠性が損なわれ資産価値低下に繋がる場合もあります。

- モダンアートストーン 御影・砂岩
※責任施工体制



石調のシート状装飾材を磁器タイル面に貼り付け、剥落抑止とともに意匠性を向上させ、建物を再生。シートは重ねて貼ることで、下地の磁器タイルを抱え込みますので、タイル剥落事故の心配のないプランの提案が可能です。

おすすめ製品情報
モダンアートストーン



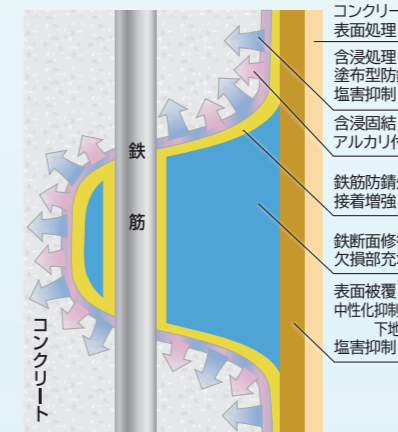
5 機能回復



コンクリートの中酸化・塩害

コンクリート構造物は、立地条件や気象条件・経年劣化により、本来の機能(強度・耐久性・耐火性など)が低下し、長期的な維持保全が困難になる場合があります。定期的な診断、劣化原因に対する適切な処置により、建物や構造物の長寿命化対策が求められています。

- キクスイBR工法
コンクリート構造物の長期延命のための改修



ポリマーセメント系を主体とした断面修復材や下地調整材の多くのラインアップから、それぞれの特徴に合わせた製品の紹介が可能です。また現状の劣化状況に応じて、これらの製品による仕様組みで、躯体ファーストの欠損部改修プランを提案します。

特集ページ
躯体改修システム



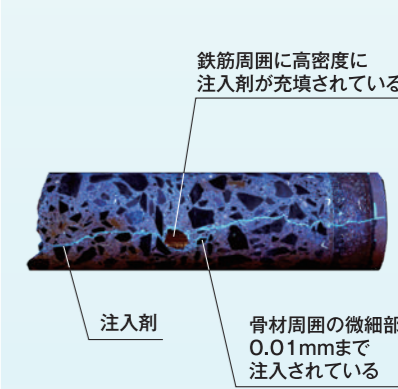
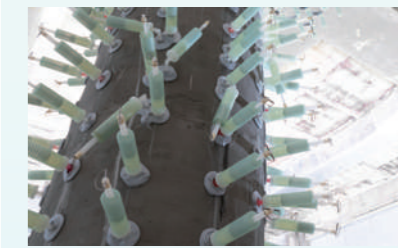
6 漏水対策



内壁・地下ビットの汚染

漏水は、原因追究が難しいとされていますが、住環境に与える影響も大きく対策は急務とされています。

- IPH工法(内圧充填接合補強)
※認証店施工制



0.1mm幅以下の微細なクラックにまで、エポキシ樹脂注入できる特殊な注入器を使用することで、コンクリート内部にまんべんなく広範囲に渡って樹脂を注入。漏水対策はもとより、構造物自体の強度を上げ、長期的延命を可能にするプランを提案します。

おすすめ製品情報
IPH工法(IPHシステム)

